

HSK NPO 法人「文福」ニュース*****



***** NO.301

冒頭の一言

もう 7 月ですね。今年も暑くなるのでしょうか？暑い夏には水分と塩分と十分な休息をとみましょうね！

こう書いていると、「いやいや、お前がしっかり水分をとれよ！」と声がどこからか聞こえてきそうです。

さて、今号は 4 月半ばに亡くなられた日下さんの、追悼特集となっています。もちろん他にも沢山の記事があります。きっと読みごたえのあるものになっているはずです。では、ごゆるりとお読み下さい。

kaokao

—もくじ—

冒頭の一言 … 1	日下さんを偲んで … 2 - 5
5 月 13 日「障」ちゃんニュース編集会議報告 … 6	
5 月 13 日障害者部会報告 … 7	運営会議報告 … 8
6 月 3 日「障」ちゃんニュース編集会議報告 … 9	
6 月 3 日障害者部会報告 … 10	まっち 32 号の原稿大募集 … 11
2025 年度 会費納入のお願い … 12 - 13	ありがとうコーナー … 14

日下さんを偲んで

300号でお知らせしましたが、障害者スタッフの日下正秀さんが4月に永遠の眠りにつかれました。

日下さんとの思い出を書いてほしいとお願いしたところ障害者スタッフ・健常者スタッフ、元スタッフの方から文章が寄せられました。本当にありがとうございます。

ここにいくつか掲載します。

なおページの都合で、次号も掲載させていただきます。

日下さんの思い出

河上千鶴子（アパッチ）

私と日下さんの出会いは、大昔になります。それは、今は、総合支援学校ですが、昔は、養護学校にいた頃からです。たまに廊下で会った時に日下さんが杖をついてよたよたと歩いていて、転んでいたのですが、どういうわけか日下さんの服装が、漫画にある「一休さん」に似ていたのです。頭は丸坊主で白いワイシャツ、下のズボンが袴のように裾が広がっていたのです。そこから来たのか、あだ名が「ちん念」と呼ばれていました。後、日下さんは、絵を描くのが得意で、写生大会では、結構入賞していました。

学校卒業後石川か福井にある訓練学校に行き、帰って来てから、看板屋で働いていたと言っていました。

その後は、障害者解放運動に関わっていて、私が初めて本を書いた時に挿絵を頼んで書いてもらったと思っています。その後、障害者解放運動が富山で二つに分かれて、私と日下さんは、別々になっていましたが、何十年経って私が文福に関わってから、また、日下さんと顔を合わせるようになりました。

何年前か忘れましたが、文福の忘年会の出し物の中で、その頃の映画で「おくりびと」がありました。日下さんチームがその映画を取り上げたのです。

遺体役に日下さんがなったのですが、遺体が動くわけが無いのに動いて納

棺師を手こずらせていました。そのシーンが印象的で今でもはっきり覚えています。それを見て、みんなが爆笑しました。もちろん、私もです。今なら、簡単に動画を撮れるのですが、記録に残っていないのがとても残念です。

日下さんとは、普段あまり男だということもあり話はしませんでした。顔を合わせたら笑顔で挨拶をしてくれていました。活動でものを頼んだら決まって「嫌だ」と一度は言われました。私は、「嫌だ、嫌だと言うのもいいということだ」と言い返していました。あと、どういうわけか、私のことを「親分」と言って怖がっていました。

私にとって日下さんの思い出はなんといってもここに書いたことが一番大きな大切な思い出です。細かいことは、いろいろありますが、それは、他の人も書かれると思うので私はこれで終わります。

何年かして会えたら、怖がらずに迎えてくださいね。その時は、よろしくね。

大橋、昔の小野。

日下さんに関して思い出そうとすると、何故か日下邸に介助に入った時に作ったご飯の事ばかり。おかずというかつまみというか、「日本酒は米で出来ているから晩には米は食べない、日本酒で呑む」人と会ったのは初めてだった、気がする。そしてそのつまみを作っていた時、あまりゴミの出ない食材の使い方をしていたのが印象に残っていて、しかも何だか楽しかった。それは今の自分の食生活にも影響している。食材だけでない、日下さんは色々な物を活かし、余さず扱う所作が、そのまま人との遣り取りにも繋がっていた。だから視点が一つではなかったし、話をしても何だか楽しかった。

一通り書かせていただいたけれど、一言でまとめようとするには余りある方に、今生でお会い出来ないのがとても寂しい。いつか、いつかを思いながら。ありがとうございました。



お隣だった日下さん

中村かおる

私が魚津の実家を離れて、富山で借家での一人暮らしを始めたのが五福でした。

偶然にも私の隣の家には日下さんが、私が住み始める 1 ヶ月前から住んでおられました。文福の障害者スタッフの方が隣に住んでおられるというだけで、何だか安心を感じたのを今までも覚えています。

日下さんの隣には 3 年ぐらい住んでいたのですが、その間に日下さん宅に何度かお邪魔しに行き、美味しいお酒を一度ご馳走になったり、美味しいコーヒを飲ませて頂きました。

何時だったか忘れましたが、日下さんから「カレーを作り過ぎたので食べて！」とカレーを頂きました。そのカレーの中に何とバナナが入っていたのです。

私はバナナが入ったカレーを生まれて初めて食べました。甘口でなかなか美味しかったです。

日下さんはユーモアがあって楽しい人でした。そして料理にも、そのユーモアというエッセンスを入れて美味しく作られる人だったなあ。と思っています。

日下さん、天国でもユーモアを沢山振りまいて、先に逝かれたお仲間達と楽しくお過ごし下さい。

先祖 貴代

私は、文福で仕事させてもらって、もう 16 年近くになりますが、日下さんとは深いつきあいがあった訳ではないのですが、ザ☆カイジョで家事支援で一緒にさせて頂くとか、会議で顔を合わせる程度でしたが、案外面白い話をされたりする楽しい方でした。

新聞などすみからすみまで読まれていたりして色々な事を知っておら

2025年5月13日火曜日

「障」ちゃんニュース編集会議報告

- ・ 5月1日発行 299号 本日発送 501部

ここ最近発送作業が時期的に遅れている。事情が重なったこともあるが、今後どうするか考えていかないといけない。

- ・ 6月1日発行 300号

最終チェックして、16日金曜日印刷をお願いします。

- ・ 7月1日発行 301号

内容 日下さんの追悼特集 日下さんとの思い出を障害者スタッフ全員書いてもらおうと考えている。

健常者スタッフにも数名書いてもらう。元アルバイトの方にも依頼する。

まっち原稿募集 冒頭の一言 ありがとうコーナー

各会議報告

- ・ 会費のお願いの文章について、今まではニュースのページの中に入れていたが、会員の方からニュースとは別に入れたらいいだろうかという提案があった。

原稿締め切り 6月10日（火）

印刷 6月20日（金）予定

5 月 13 日障害者部会報告文

欠席者・3名

- ① 4 月 22 日に亡くなられたK氏に哀悼の意を込めて黙祷を行った。
- ② 総会の午後から行われる障害者スタッフのプレゼンテーションの文章を順に発表しあった。
- ③ 総会について
総会についての決めないといけない事は、5 月 20 日にサンフォルテで行われる運営会議で決める。
- ④ サンフォルテフェスティバルのワークショップの参加について
6 月 28 日(土)29 日(日)に行われるサンフォルテフェスティバルのワークショップには、行ける人が行くという事になった。
- ⑤ 障害者スタッフを増やす事について
障害者スタッフを増やすためにチラシ等を作ってみる事になった。
それには文福の活動内容などを書いて、『求む！障害者スタッフ』のようなものを作り、色んな場所に配布したり、『障ちゃんニュース』に載せたり、ホームページに載せたいという事になった。配布については今後の課題とする。
N氏がたたき台の文章を書いてきて、それを部会で検討し作成していく。
- ⑥ 障ちゃんニュースから
次回は亡くなられたK氏の追悼文を特集するので、部会員はK氏との思い出を書く事になった。締め切り日は 6 月 10 日。

次回の部会は 6 月 3 日(火)14時からサンフォルテで行う。

5 月 13 日現在・文責・中村

2025年5月20日火曜日

運営会議報告

- ・ **学習会** 学習会は、6月14日土曜日、サンフォルテの303号室で13時45分から行う。「大米騒動」の上映。是非参加してほしい。
- ・ **障害者部会** 5月13日障害者部会報告文のページをご覧ください。
- ・ **派遣** K氏が亡くなられたということで、男性のヘルパーの働き方をどうすればいいのかということを今現在進行形でやっている。利用者を増やすのと、どこまでやるのか検討中。パート、バイトの女性がぼちぼち増えている。
- ・ **レクリエーション** 夏ぐらいに飲み会を計画中。駅前の店を探しているところ。
- ・ **「障」ちゃんニュース** 6月1日発行号、印刷おわり、電気工事がはいるので、発送作業を来週の27日火曜日行う。
- ・ **まっち** 31号が製本作業に入っている。32号のテーマは「好きな食べ物」。好きな食べ物に関して書いてもらってほしい。締め切りは7月末日で発行予定日は8月末日
- ・ **その他**
6月21日土曜日、事務所で総会を行う。10時から12時半まで。受け付けは10時から、午後は13時半から障害者スタッフのプレゼンテーションを15時半まで行う。

次回は7月22日（火）14時から

2025年6月3日火曜日

「障」ちゃんニュース編集会議報告

- ・ 7月1日発行号 301号

日下さんの追悼文は数人届いている。

締め切り6月10日 期限までに届かなかった場合は次号に掲載する。

会費納入のお知らせは別刷りで、ありがとうコーナーのページの後に1つのページとしてつなげる。

振込用紙のコピーは来週事務所で行う。

印刷は6月20日金曜日

- ・ 8月1日発行号 302号

内容は冒頭の一言 ありがとうコーナー 学習会報告 日下さんの追悼文
ぺんこ 各会議報告

原稿締め切り7月10日木曜日

印刷 7月18日金曜日予定

6 月 3 日障害者部会議報告文

- ① 6 月 8 日(日)に開催される『車いす街歩きイベント』について
富山短期大学健康福祉学科の教授から、「『車いす街歩きイベント』に文福で参加者はいないか。」と連絡があり、参加者を募ったが参加希望者はいなく、「不参加」と連絡をした。
- ② 総会の後の障害者スタッフのプレゼンテーションについて
6 月 10 日(火)までに書き上げ、それをまとめて資料として仕上げる。
このプレゼンテーションは、文福内の研修として行うので、資料として残しておく。
- ③ ザ☆カイジョの家事支援の講師について
K氏が亡くなられ、ザ☆カイジョの家事支援の講師はN氏が努める事になった。

「まっち」32 号の原稿大募集

季刊誌「まっち」個人史・社会問題・そして人と人を結ぶことを目指し発行しています。

その「まっち」31 号テーマ『歳を経て』を発行する事ができました。

これもひとえに皆さんが原稿をお寄せ下さったおかげだと思っています。この場をお借りして本当にありがとうございました。。m()m

さて、次号のテーマは『好きな食べ物』です。

貴方の『好きな食べ物』は何ですか？その食べ物にまつわる思い出や、『好きな食べ物』を食べると感じる想いや感情などを書いて【まっち】にお寄せ頂ければ嬉しく思います。

皆さんからのステキな原稿を編集者一同お待ちしております。

原稿締め切り 7 月末日 発行 8 月末です。

もちろん、他のテーマや詩や俳句、川柳、短歌、イラスト(絵)等の原稿もお待ちしています。



★2025 年度 会費納入のお願い★

会員の皆さんにはいつもご支援・ご協力ありがとうございます。今年度も会員

を継続し年会費を納入して下さいますようよろしくお願いします。

会費は同封した振込用紙に印字してある会員種別にチェックをしてお振り込み

下さい。

会費を頂きましたら、名前を「障」ちゃんニュースに掲載します。匿名を希望さ

れる方や、名前を掲載されたくない方は、振込用紙にその旨をご記入下さい。

なお、振込用紙は会員の有無に関わらず同封しています。請求ではありませんの

で悪しからずご了承ください。

会員種別

運営会員 = 趣旨に賛同し、運営に関わる会員。総会で議決権を持つ。

協力会員 = 趣旨に賛同し、活動に参加したり支援したりする会員。

意見を言うことはできるが議決権はない。活動への協力や経済的支援をして下さる方。

購読会員 = 月刊のニュース「障ちゃん」や季刊誌「まっち」を購読する会員。

年会費を払えば無料でお届けします。

※全ての会員の皆さんに「障ちゃんニュース」や「まっち」を配送します。

ありがとうコーナー

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

今後もよろしく願います。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆



さて、7月になります。5月の終わってから事務所の電気工事が始まって二週間ほど事務所が使えなくなったため、ニュースの発送が遅れてしまいましたが、何とか出来ました。

6月の総会も終わって一息ついていきます。

今年は、例年になく5月に、九州地方が沖縄よりも早く梅雨入りしたと言っています。6月、7月は、梅雨に入ってムシムシした天候になりますが、体調に気をつけて暑くて長い夏に備えたいものです。

(アパッチ) より。

発行人：北陸障害者定期刊行物協会 富山市今泉 3 1 2

編集人：特定非営利活動法人 ^{ぶんぶく}文福

〒930-0138 富山市呉羽町 7276 番地 3

e-mail: bunpuku@ab.auone-net.jp

HP: <https://bunpuku.org/>

TEL/FAX (076) 460-0390

定 価 50円

※文福の会員の方は、会費に購読料を含んでいます。